



平成21年2月13日

各 位

ユニバーサルソリューションシステムズ株式会社  
代表取締役社長 山口浩行  
(コード番号:3390)  
問合せ先 管理部長 永田 等  
電話番号 03-3568-1305

### 業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成20年11月14日付当社「平成21年3月期 第2四半期決算短信(非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。なお、特別損失が発生しましたので、合わせてお知らせします。

#### 記

(1) 通期(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	2,500	18	24	19
今回修正(B)	2,080	△430	△426	△565
増減額(B-A)	△420	△448	△450	△584
増減率	△16.8%	-%	-%	-%
(ご参考)前通期実績	2,309	△499	△506	△622

(2) 修正理由

当第3四半期以降におけるわが国経済は、米国のサブプライムローンに端を発した金融不安の長期化による世界的な経済の急変による雇用情勢の悪化、個人消費の減退、株価下落、急速な円高などにより企業収益の悪化が顕著となりました。

このような情勢下、当社は第2四半期以降に見込んでおりました期ずれした大口 ASP システムの受注が急激な経済情勢の悪化のため引き続き厳しい状況が続いていることにより受注できませんでした。

この第3四半期以降減少している主力 ASP 事業の受注回復において第4四半期以降もさらに厳しい状況が予想されます。

第4四半期以降につきましては、現在展開しております ASP 事業における新規顧客へのコストダウン提案が徐々に成果を上げ始めていることに加え、介護事業の順調な伸長が業績回復に寄与してくるものと考えております。

また新たな介護事業ソリューションとして、携帯端末を利用した訪問介護事業者向けソリューション

である「Mobile Care Online」を平成 21 年1月 13 日に市場投入しており、今後徐々にではありますが業績に寄与して来るものと考えております。

さらに、ASP 事業の落ち込みをカバーするために、豊洲データセンターの休止を含めた月間 30 百万円以上の支出の削減を実現しており、第4四半期中には月次営業キャッシュフローベースで均衡する予定でございます。

ASP 事業においては、受注回復に向けて新たな顧客に対するコストダウン提案による新規受注獲得、介護関連事業においては、セミナーやツアー形式による新規顧客の開拓に尽力して参りましたが、主力 ASP 事業の落ち込みをカバーすることが出来ず、第3四半期におきまして大幅な営業赤字となりました。また、投資有価証券の評価損 117,498 千円および減損損失 26,619 千円の特別損失の計上をしたことにより、通期の業績予想を修正いたします。

以 上